

# 広島市感染症週報

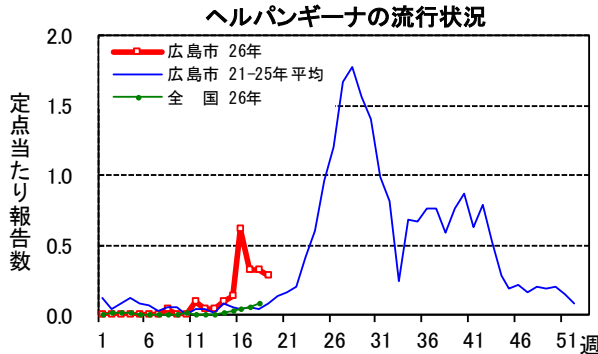
広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

## コメント

### 1 ヘルパンギーナ

定点当たり0.29人の報告があり、例年同時期と比べて多くなっています。

いわゆる「夏かぜ」の一種で、発熱とともに、喉に痛みと水疱が現れます。感染経路は、飛沫感染、接触感染、糞口感染で、回復後も2～4週間程度、便中にウイルスが排泄されます。手洗いの励行、オムツの適切な処理など、感染予防対策を心がけましょう。



### 2 日本紅斑熱

今年初めての報告が1件ありました。マダニが媒介する感染症で、例年春から秋にかけて報告があります。潜伏期間は2～8日で、症状は頭痛、発熱、発疹などで、ダニの刺し口が見られることもあります。山や草むらに入るときは、長袖、長ズボンを着用するなど、マダニに刺されないように注意しましょう。

【参考】マダニ対策、今できること(国立健康危機管理研究機構)

<https://id-info.jihs.go.jp/infectious-diseases/tick-borne-diseases/tick-prevention/index.html>



## 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	増減状況	
												前週と比較しておおむね	1:2以上の増減
ARI	急性呼吸器感染症(ARI)	1272	37.41	/		小児科	突発性発しん	2	0.10	0.41		急増減	↑
	インフルエンザ	3	0.09	0.88			ヘルパンギーナ	6	0.29	0.08		増減	↘
	新型コロナウイルス(COVID-19)	15	0.44	/			流行性耳下腺炎	-	-	0.03		微増減	↔
小児科	RSウイルス感染症	1	0.05	0.71		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03		横ばい	→
	咽頭結膜熱	8	0.38	0.49			流行性角結膜炎	3	0.38	0.98		横ばい	→
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39	1.86	1.61		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.03		横ばい	→
	感染性胃腸炎	84	4.00	5.59			無菌性髄膜炎	-	-	-		横ばい	→
	水痘	3	0.14	0.16			マイコプラズマ肺炎	3	0.50	0.55		横ばい	→
	手足口病	7	0.33	0.50			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		横ばい	→
	伝染性紅斑	-	-	0.25			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.09		横ばい	→

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

急性呼吸器感染症(ARI) 定点数(内科・小児科)	34
小児科 定点数	21
眼科 定点数	8
基幹 定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

今週(第19週)は、ゴールデンウィークの休診により、報告数が影響を受けている可能性があり、前週(第18週)と適正な比較ができないことから、発生記号は表示していません。

## 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	49	70歳代・2人
4	日本紅斑熱	1	1	80歳代
4	レジオネラ症	1	7	80歳代
5	梅毒	2	38	20歳代、40歳代
5	百日咳	1	21	10歳未満

## ■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	報告市	週	急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	新型コロナウイルス (COVID-19)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	球菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
			1,578	28	13	10	3	47	108	9	1	1	7	3	-	-	8	-	-	1	-	-		
広島市	第15週	1,781	14	11	7	4	66	116	7	2	1	3	13	-	-	4	-	-	2	-	-			
	第16週	2,087	11	32	9	8	62	128	6	2	-	7	7	1	-	2	-	-	1	-	-			
	第17週	2,118	12	15	4	8	57	111	8	3	1	3	7	-	-	4	-	-	1	-	-			
	第18週	1,272	3	15	1	8	39	84	3	7	-	2	6	-	-	3	-	-	3	-	-			
	第19週																							
定点当たり	広島市	第15週	46.41	0.82	0.38	0.48	0.14	2.24	5.14	0.43	0.05	0.05	0.33	0.14	-	-	1.00	-	-	0.17	-	-		
	第16週	52.38	0.41	0.32	0.33	0.19	3.14	5.52	0.33	0.10	0.05	0.14	0.62	-	-	0.50	-	-	0.33	-	-			
	第17週	61.38	0.32	0.94	0.43	0.38	2.95	6.10	0.29	0.10	-	0.33	0.33	0.05	-	0.25	-	-	0.17	-	-			
	第18週	64.18	0.36	0.45	0.19	0.38	2.71	5.29	0.38	0.14	0.05	0.14	0.33	-	-	0.50	-	-	0.17	-	-			
	第19週	37.41	0.09	0.44	0.05	0.38	1.86	4.00	0.14	0.33	-	0.10	0.29	-	-	0.38	-	-	0.50	-	-			
全国	第17週	56.37	0.61	0.68	0.53	0.31	3.23	5.35	0.38	0.26	0.08	0.32	0.06	0.04	-	0.43	0.01	0.05	0.16	0.01	0.09			
	第18週	57.69	0.41	0.59	0.44	0.33	3.21	4.94	0.38	0.38	0.07	0.33	0.09	0.04	0.01	0.38	0.02	0.05	0.18	0.02	0.08			

## ■ STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	報告市	月	STD(性感染症) 定点												基幹定点								
			性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
広島市	3月	43	33	10	12	7	5	6	5	1	15	10	5	14	9	5	0	0	0	0	0	0	
	4月	34	26	8	7	7	0	5	5	0	8	5	3	16	8	8	0	0	0	0	0	0	
定点当たり	広島市	3月	4.78	3.67	1.11	1.33	0.78	0.56	0.67	0.56	0.11	1.67	1.11	0.56	2.33	1.50	0.83	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	4月	3.78	2.89	0.89	0.78	0.78	0.00	0.56	0.56	0.00	0.89	0.56	0.33	2.67	1.33	1.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
全国	4月	2.22	1.13	1.09	0.92	0.39	0.53	0.47	0.34	0.13	0.65	0.47	0.18	2.41	1.48	0.94	0.06	0.04	0.02	0.00	0.00	0.00	

定点数 STD定点9 基幹定点6

## ■ 病原体検出状況(ARIサーベイランス)

感染症発生動向調査に基づくARI病原体定点医療機関からの搬入分のみ掲載

検体採取週	検査検体数	陽性検体数*	AH1109	インフルエンザウイルス AH3	B型インフルエンザウイルス (ビクトリア系統)	B型インフルエンザウイルス (山形系統)	(SARS-CoV-2)	新型コロナウイルス	A型RSウイルス	B型RSウイルス	ヒトメタニューモウイルス	パラインフルエンザ ウイルス1型	パラインフルエンザ ウイルス2型	パラインフルエンザ ウイルス3型	パラインフルエンザ ウイルス4型	ライノウイルス	エンテロウイルス	アデノウイルス
第14週	13	10			1		2	1	1	3						3		
第15週	14	9							1	1						7	1	2
第16週	15	7			1					3						5	1	
第17週	15	9					3		1	3			1			4		3
第18週	9	9						1		2						6	1	

\* 同一検体からの複数ウイルス検出例を含む (検査: 広島市衛生研究所)

詳しくはホームページで [広島市 病原体](#)

## 【参考】帰国後に体調が悪くしたら

海外旅行から帰ってきて、何らかの体調不良を訴える方は、実に全旅行者の数十パーセントに及ぶと言われています。中でも下痢などの胃腸症状、発疹など皮膚の異常、咳、そして発熱がよくみられる症状です。

海外旅行後の体調不良には、思わぬ感染症が潜んでいる可能性があります。早めに医療機関を受診しましょう。医療機関の受診にあたっては、症状に加えて次の情報を整理しておき、医師に伝えましょう。

- ◆ 旅行先 ◆ 旅行期間 ◆ 旅行の目的 ◆ 旅行中の行動
- ◆ 宿泊先の状況 (虫除け対策ができていたか)
- ◆ 旅行前の予防接種



【参考】旅行から帰って (厚生労働省検疫所 FORTH)

<https://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/attention05.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。  
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/eisei/1003071/index.html>



### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
 TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp